

「更生保護のあり方を考える有識者会議」 八王子 BBS 会 レジюме

1. BBS とは

2. 活動報告

(1) ともだち活動

保護観察所から

その他

(2) 更生保護施設活動

グループワーク

パソコン教室

(3) 少年院訪問活動

(4) 社会参加活動

(5) 社会を明るくする運動

(6) 当会主催事業

親子ふれあい工作教室～凧づくり・凧あげ～

さがしてクッキング in 八王子

(7) いちよう祭りバザー

(8) 研鑽活動

八王子 BBS 会主催

多摩地区 BBS 連絡協議会主催

東京都 BBS 連盟主催

(9) その他

3. 活動を通して

4. 要望など

1. BBS とは

Big Brothers and Sisters の略。「大きいお兄さん、お姉さん」として、非行少年や不登校などの悩みを抱える少年らと同じ目の高さで接し、彼らが成長する手伝いをしている青年ボランティア。

2. 活動報告

(1) ともだち活動

基本的に少年とBBS 会員、1対1で行う

高校受験や高卒認定試験(大検)のための家庭教師、話し相手、相談相手として。

保護観察所から 保護観察中の少年

保護司、保護観察官と連絡をとりながら進めていく(報告書提出など)

その他

・スクールカウンセラー : 不登校や保健室登校の少年の話し相手、勉強をみる

親、先生、カウンセラー、友達などとは違うもう一人の存在が少年の身近にいることが、彼らの不安定な心を落ち着かせる助けに。

被害者支援都民センター : 父親を交通事故で亡くした兄弟とのグループワーク

保護司(地域の人として) : 不登校の少年(保護観察ではない)

(2) 更生保護施設活動

八王子にある女子少年の更生保護施設紫翠苑

グループワーク : 月 1回程度、多摩地区の BBS 会が合同で行う

季節に合った内容の企画が中心。生徒の意見も参考にする。

毎月 1回(原則第一火曜) 観察所にて各地区会の代表が集まり、多摩地区 BBS 連絡協議会を開き、グループワークについての話し合い、各地区会の活動報告などを行う

パソコン教室 : 昨年度 10月から3月まで毎月 2回(計 10回)、八王子の会員が講師を務めた。

BBS 会員らと共に体験活動をして余暇をすごすことが、彼女たちの社会性の形成などの一助となつてほしい。

(3) 少年院訪問活動

昨年度 4月から9月まで毎月 1回日曜日に交歓会が行われ、少年たちとレクリエーションを行った。しかし、少年院の学寮編成の変更に伴い 27年間続いた交歓会は 9月をもって一旦終了となった。少年院の行事に出席、参加。盆踊り大会では一緒に踊り、運動会では保護者が応援に来ていない少年たちと一緒に昼食をとるなどしている。また、クリスマス演劇祭では幕間に BBS 会員がゲームを行っている。

行事に参加することで、私たちはきみたちを応援しているよ」ということを少年たちに伝えたい。

(4)社会参加活動

保護観察所、保護司会に協力し、毎年2回程度市内の清掃を行っている。

(5)社会を明るくする運動

・八王子市実施委員会構成団体の一員として、駅頭広報活動やイベント(作文発表と中学生による音楽の集い)に参加。

東京都実施委員会のイベントに3年連続でスタンプラリーを企画し、参加・協力。

(6)当会主催事業

親子ふれあい工作教室～凧づくり・凧あげ～

小中学生の子どもとその保護者を対象に、主に小学校にて、日本の凧の会会員を講師に迎え、親子で凧づくり 凧あげを行う。今年度で10回目。

・10年前の当会主催シンポジウム「地域社会と少年非行」がきっかけ。子どもの健全育成、非行防止には、希薄化している親子関係、地域の連帯感の絆を深めることが必要という考えから。

親子と一緒に過ごす時間 場、地域に根ざした活動、学校との協働。

昨年度は、保護観察中の少年や不登校の少年がスタッフとして参加協力した。

今年度は、中高生ボランティアを募集する予定。

さがしてクッキング

保護観察中の少年と、保護司、保護観察官、BBS 会員らが一つのグループになり、レシピを見ずに料理し、共に味わう

料理を通しての交流だけでなく、少年は大人から知識を学び、年長者らは少年たちの感性に触れる機会となる。また、食材を大切に作る心、料理を作ってくれる人への感謝の気持ちが芽生えることを期待。

・2回目となる今年度は、農業体験(援農)をし、自分たちが手をかけた野菜を使って料理をする。

(7) いちよう祭りバザー

活動資金を得るため、八王子市で毎年開催されている「いちよう祭り」にてバザーを出店。

販売する物品は保護司会が中心に提供して下さる。

物品の保管場所、商品の値付け作業場所として更生保護施設自愛会の一室をお借りしている。

出店はBBSの広報も兼ねている(パネル、呼びかけ)。

(8) 研鑽活動

当会主催研修会 年3回(夏、秋、春)

多摩地区 BBS 連絡協議会主催

1日目:「更生保護のあらまし」(更生保護振興課課長)

2日目:紫翠苑グループワーク

東京都 BBS 連盟主催

前半：「更生保護のあらまし」(更生保護振興課課長)

後半：「ともだち活動 はじめの一步～八王子 BBS 会の過去の事例から学ぶ～」(昨年度)

(9)その他

更生保護施設自愛会の一室を会議場所などとして度々お借りしている。また、さがしてクッキング、
工作教室に少年が参加し協力していただいている。

毎月、活動状況報告書を東京保護観察所、東京保護観察所八王子支部、保護司会、更生保護
女性会、東京都 BBS 連盟、多摩地区 BBS 連絡協議会に提出。

3. 活動を通して

これだけ活動をしていると大変だと感じることもある。例えば、昨年度初めて企画した
「さがしてクッキング」では、成功するだろうかという不安があり、どうなるか想像でき
ないだけに何度も打ち合わせに集まらなければならなかった。しかも、当日は参加予定の
少年が1人欠席してしまった。しかし、会員皆が協力してアイデアを出しあい、互いに
補い合いながら打ち合わせをしていたので、当日の突然の変更にも大きな混乱は生じな
かった。

確かに苦労はあるが、やり終えたときの達成感、そして、活動で出会う少年たちと一緒に
過ごす楽しさのほうはずっと大きいので、こうして続けられるのだと思う。

私たちは BBS 活動を通して少年たちを更生させよう、というつもりで彼らと接している
のではない。押し付けではなく彼らが興味を示してくれたことを一緒に楽しんでいる。対
等の関係を大切にしている。彼らと同じ目の高さで共に過ごすことで、彼らの心や価値観、
ものの考え方が変わるきっかけ、助けになったら嬉しい。

また、私にとって BBS 活動は、少年、他の BBS 会員、保護司らとの出会いのなかで、
少年らと共に自分自身も成長していく場であると感じている。

4. 要望など

(八王子としての要望になるが)

- ・ 多くの会員がともだち活動を行いたいという思いをもって入会する。しかし、現在観察
所からの依頼は1件。したがって、ともだち活動のケースをぜひ紹介していただきたい。
- ・ 当会は、ともだち活動だけではなく、1年を通してさまざまな活動を幅広くバランスよ
く行っている。活動の多くが週末で観察官の方々は休日であるが、報告書ではなく、私
たちが実際に活動している様子をぜひ見ていただきたい。